

5 環境に配慮した林業・漁業と保全活動

p 206 ~ p 207

《林業》

●現在、林業にはどのような問題が起こっているのだろうか。教科書p206 ③の資料「奈良県の林業従事者数と年齢別割合の変化」の読み取りをして、気づくことを書こう。

林業は、(今後も続いていく 今後なくなる危険がある)

●山林には、どんな働きがあるのかを教科書で調べよう。

- ・森林には① () や② () を供給したり、③ () する働きがある。
- ・豊かな森林は、川に④ () を送って、⑤ () を育てたり、⑥ () を防ぐ役割がある。

●森林が豊富にある和歌山県では、森を守る人がいなくなって森林の働きが無くならないように、どんな取り組みをしているのだろう。

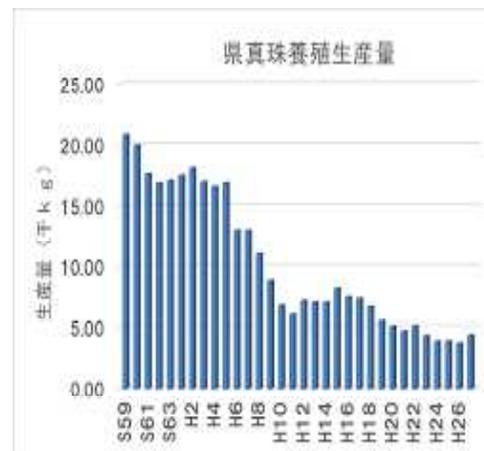
和歌山県や三重県の林業地域では、都市部の企業が森林経営のさまざまな仕事に参加する⑦ () が行われている。

《漁業》

●下の資料1は、志摩半島(英虞湾^{あごわん})の真珠をつくる貝の生産量の推移を、資料2は、ズワイガニの漁獲量の推移を表しています。資料1や2からどんなことがわかるだろうか。気づいたことを書こう。

資料1.真珠貝の生産量 (三重県)

資料2.ズワイガニ漁獲量



(兵庫県)

	漁獲量
1970年	5200 t
2012年	1300 t

●何故、そうなったのか、理由と対策を調べよう。

[理由]

⑧ () や⑨ () による水質汚濁が原因。

[対策]

ズワイガニが獲れる日本海側の地域の対策を調べよう。

とる⑩ ()、⑪ () し、水産資源の回復に努めている。

